

Hiroshima Symphony Orchestra **Discovery Series**

2024

9|27 **〈金〉** 18:45開演
(17:45開場)

JMSアステールプラザ 大ホール

Friday September 27, 2024 Start 18:45 [Open 17:45]

JMS Aster Plaza Hall

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」序曲

Mozart: Così fan tutte, Overture

管楽器のための協奏交響曲変ホ長調 K.297b

Mozart: Sinfonia Concertante for Four Winds in E-flat major K.297b

エーリヒ・ヴォルフガング・コルンゴルト

チェロ協奏曲ハ長調作品37

Korngold: Cello Concerto in C major Op.37

「シー・ホーク」組曲

Korngold: The Sea Hawk Suite

コンサートマスター: 三上 亮

Concertmaster: Ryo Mikami

■チケット料金

S:¥5,300 A:¥4,300 B:¥3,300 (学生:1,000円)

学生席は小学生以上、25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみ取扱い)

■チケット発売日

2024年7月29日(月)

■チケット取扱い

JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ、ローソンチケット(Lコード:60012)

チケットぴあ(Pコード:265-367)、広響事務局

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

※開演時間に遅れた場合、入場に制限がございます。

©Shumpei Ohsugi

第2回



クリスティアン・アルミンク
音楽監督就任!
《SECRETS》
～音楽の不思議～

指揮(音楽監督):
クリスティアン・アルミンク
Conductor: Christian Arming



オーボエ: 板谷由起子

Oboe: Yukiko Itadani

クラリネット: 品川秀世

Clarinet: Hideyo Shinagawa

ホルン: 小田原瑞輝

Horn: Mizuki Odawara

ファゴット: 門田奈々

Bassoon: Nana Kadota

チェロ: マーティン・スタンツェライト

Violoncello: Martin Stanzeleit

■主催/公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

■共催/公益財団法人広島市文化財団

■協賛/中国電力、ひろぎんホールディングス、広島電鉄、マツダ

■後援/広島市、広島市教育委員会

■助成/



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

お問い合わせ

広響事務局 082-532-3080

公式ホームページ

<http://hirokkyo.or.jp/>



広島交響楽団

シン・ディスカバリー・シリーズ

ふたりのヴォルフガング



指揮：クリスティアン・アルミンク

Conductor: Christian Arming

ウィーン生まれ。レオポルト・ハーガーや小澤征爾のもとで研鑽を積み、ボストン響や新日本フィルにデビュー。ヤナーチェク・フィルの首席指揮者、ルツェルン歌劇場およびルツェルン響の音楽監督などを経て、2003～13年に新日本フィル、2011～19年にベルギー王立リエージュ・フィルの音楽監督として活躍した。2017年から、広島交響楽団の首席客演指揮者を務め、2024年4月に同団の音楽監督に就任。

これまでにチェコ・フィル、ドレスデン・シュターツカペレ、フランクフルト放送響、ウィーン響、ザルツブルク・モーツァルテウム管、トゥールーズ・キャピトル国立管、スイス・ロマンド管、ボストン響、シンシナティ響、N響などに招かれ、オペラではフランクフルトやストラスブールの歌劇場、新日本フィルなどで《ドン・ジョヴァンニ》《サロメ》《ホフマン物語》《フィレンツェの悲劇》などを指揮している。

2019年には小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトで小澤征爾と共に《カルメン》全4公演を指揮した。

レコーディングも数多く、ヤナーチェク・フィルとのヤナーチェク、シュベルト作品、新日本フィルとのブラームス／交響曲第1番、マーラー／交響曲第3番および第5番、リエージュ・フィルとのフランク／交響曲ニ短調などをリリース。また、シルバ・オクテット、リエージュ・フィルとの共演によるディスクがドイツ・グラモフォンからリリースされた。

次回ディスカバリー・シリーズ

ふたりのヴォルフガング 第3回

2024 11/22(金) 18:45開演
(17:45開場)
JMSアステールプラザ 大ホール

コルンゴルト：
交響組曲「ロビンフッドの冒険」

コルンゴルト：
左手のためのピアノ協奏曲嬰ハ調作品17

モーツァルト：
交響曲第39番変ホ長調 K.543

■指揮：クリスティアン・アルミンク

■ピアノ：萩原麻未

オーボエ：板谷由起子 Oboe: Yukiko Itadani

岡山県出身。14才よりオーボエを始め、有道惇氏に師事。作陽音楽大学にて、故岩崎勇、河野剛各氏に師事。卒業後、同大学非常勤講師に就任。その後ドイツ国立ハンブルグ音楽演劇大学へ留学。ライナー・ヘルヴィッヒ氏のもとで研鑽を積んだ。1991年より広島交響楽団に在籍。モーツァルト、リヒャルトシュトラウスほか数多くソリストとして定期演奏会で共演。1993年には、広響第140回定期演奏会でマルティヌー：オーボエ協奏曲を日本初演。2011年には、広響第17回福山定期演奏会でアーノルド：オーボエ協奏曲を日本初演している。2014年毎日新聞社・NHK主催「日本音楽コンクール」オーボエ部門審査員。オーボエアンサンブルENSEMBLE LES PÊCHES、広島交響楽団首席オーボエ奏者、エリザベト音楽大学非常勤講師。

クラリネット：品川秀世 Clarinet: Hideyo Shinagawa

広島県広島市出身。東京音楽大学を卒業後フランスへ留学。パリ市立音楽院の室内楽とクラリネットで一等賞を得、卒業。ヨーロッパ国際音楽コンクール及びレオポルド・ベラン音楽コンクール1位受賞。帰国後は東京を拠点に日本各地においてソロ、室内楽、オーケストラ、ミュージカル、スタジオ録音等、様々なジャンルで活動し、2013年広島交響楽団に入団。2017年には広島交響楽団と日本初演となる細川俊夫作曲のクラリネット協奏曲「変容」のソリストを務める。クラリネットを武田忠善、大森勇、ミシェル・アリニョン、指揮を時任康文の各氏に師事。現在、広島交響楽団首席クラリネット奏者。広島大学教育学部客員教授。エリザベト音楽大学非常勤講師。広島文化学園大学非常勤講師。

ホルン：小田原瑞輝 Horn: Mizuki Odawara

群馬県出身。東京音楽大学卒業。2007年草津夏期国際音楽フェスティバルにてマスタークラス修了。2008年日本ホルン協会ジュニアホルンソロコンクール第3位。京都国際音楽学生フェスティバル2011に参加。2012年選抜者による東京音楽大学シンフォニーオーケストラヨーロッパチャリティー演奏会に参加。第9回ルーマニア国際音楽コンクール室内楽部門において第1位(木管六重奏団朝やけゼクテットメンバーとして)。第3回日本ホルンコンクール第3位。第35回日本管打楽器コンクール入選。これまでにホルンを関本隆夫、高橋臣宜、水野信行の各氏に師事。パシフィックフィルハーモニア東京ホルン奏者を経て、現在広島交響楽団首席ホルン奏者。

ファゴット：門田奈々 Bassoon: Nana Kadota

愛媛県松山市出身。12歳よりファゴットを始める。愛媛県立伊予高等学校卒業の後、松山大学経済学部卒業。クラリネット奏者三宅晋氏に音楽の基礎知識を学ぶ。東京藝術大学別科修了。ファゴットを河村幹子氏に、別科在学時には室内楽を三界秀実、池田昭子の各氏に師事。桐朋オーケストラ・アカデミーにて、ファゴットを岡本正之、井上俊次、坪井隆明の各氏に師事。第二回日本ファゴットコンクール入選。現在、広島交響楽団首席ファゴット奏者。

チェロ：マーティン・スタンツェライト Violoncello: Martin Stanzeleit

ドイツ出身。5歳よりチェロを始める。エッセン国立音楽大学でヤンチャン・チョウ氏に師事。同大学を首席で卒業。その後、ソリストコースでクリストフ・リヒター氏のもとで学ぶほか、ジークフリート・バルム、ハインリヒ・シフ、ヤーノシュ・シュタルケルの各氏に師事。デンマーク王立歌劇場に入団。コペンハーゲン・フィルハーモニー管弦楽団にチェロ首席奏者として招聘される。1998年より、広島交響楽団の首席チェロ奏者に就任。広島交響楽団や全国各地のオーケストラなどとソリストとして共演するほか、客演首席奏者としての招聘も多い。室内楽奏者としても幅広く活躍している。2011年に財団法人けんしん育英文化振興財団より、県民文化奨励賞受賞。使用楽器は1691年製フランチェスコ・ルジェーリ。